

エフピー・ウッド FPWOOD 不燃

風合い豊かな無垢材が、12~50ミリ厚で不燃認定を獲得。

不燃系木材の研究開発から20年余りの経験のある弊社が、現時点では最高と認識している浸漬方式で、FPWOODは今日も製造させていただいております。

桧 認定番号 NM-1701

杉 認定番号 NM-1704

エフピー・ウッド FPWOOD 準不燃

手軽な施工で無垢材の空間造りに。

下地材に貼付けることで準不燃となる、新しい発想のハイブリッドタイプ。無垢材としての質感はそのままに、コストや施工性にも貢献する木材です。

桧 認定番号 QM-0505

杉 認定番号 QM-0537

FPWOOD不燃の5つの特長

環境



地球環境を配慮し、ウッドマイレージなどにも貢献できる国産材の需要向上、地場産の活性化を目的に製品作りに取り組んでいます。よって、国産材では主流な杉、桧での認定を取得しております

素材



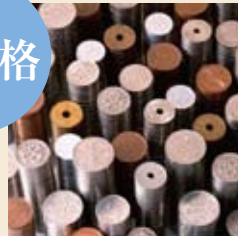
浸漬工法のほか、乾燥には自然乾燥とオリジナルの低温型の乾燥システムを併用していますので、素材に余分な負荷をかけない為、無垢材の素材感を損なわない仕上がりになっています。白華現象が起きにくいのも特長です。

安全



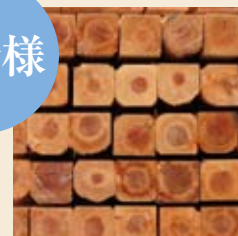
認定申請の本試験で使用するコーンカロリメーターによって品質確認をし、高品質の製品作りを務めています。製造法では安定度の高い浸漬工法を採用しております。

低価格



準不燃同様、大規模な設備を要しない浸漬工法では、安定感のある製品づくりだけでなく、コストダウンにも貢献しています

多仕様



板厚12mm~50mmで認定を取得しております。用途も広がり、デザイン羽目板、ルーバー、枠材などへの対応も可能です。地場産材の持込み加工についても対応いたします。

防火材料の基準とは？

通常の火災に相当する加熱が加えられた時に

1. 燃焼しないものであること
2. 防火上有害な変形、溶融、亀裂その他の損傷を生じないものであること
3. 避難上有害な煙またはガスを発生しないものであること

という条件を満たしており、

1の燃焼時間が、不燃は20分、準不燃は10分、難燃は5分というように別れております。

認定取得のための試験は、国が定める検査機関に試験体を提出し、ある温度、湿度を一定に保たれた容器で10日ほど保管された後、試験が行われます。試験方法は国際基準のISOに準じておりまして、

1の燃焼試験は、コーンカロリメータを用いた発熱量の測定。

2の試験は主に検査官の目視

3の試験はマウスを使った試験

により、それぞれ、性能を確認され、その結果を評価委員会にかけ、国交省で最終審査を受けた後、認定番号が発行させるシステムになっております。

この製品は内装制限に対応することを主とした目的に製品化しております。外部の使用では、塗装等の保護処理が必要になります。



ハイブリッドタイプは、JIS仕様の衝撃試験をクリアしています。

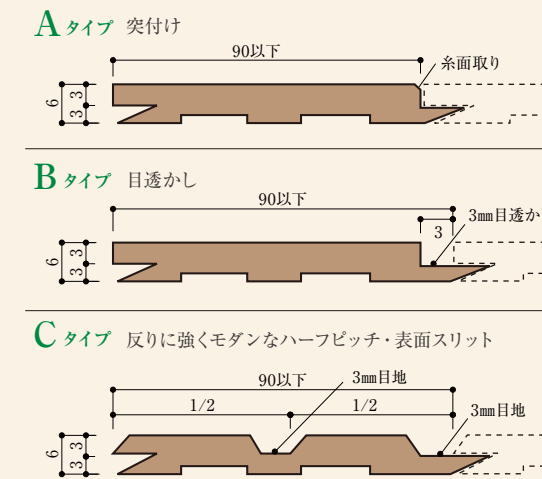
FPWOOD準不燃無垢木材のハイブリッドタイプとは

弊社製品6mm厚の準不燃処理無垢板と準不燃材料(石膏ボード9.5mm厚等)を組み合わせ、準不燃認定を取得した製品です。

そのメリットは...

- 1 無垢材の個体差による性能誤差を完全カバーし、より安全になります。
- 2 現場施工、運搬も軽減され、工期短縮、コストダウンにつながります。
- 3 リフォーム工事等では既存壁を活かして施工可能です。腰壁、天井には新築工事でも多く採用されております。

断面形状は3タイプ



オプションカラーにも対応

認定番号 QM-0537



COLOR ORDER

杉材は別注でカラー指定も可能です。木の香りを残す塗料だから風合いも抜群。詳しくはお問い合わせ下さい。

不燃未処理タイプの美しい羽目板 SLIMWOOD

高品質な質感はそのままに、さらにリーズナブルで手軽な厚さ6ミリの羽目板、SLIMWOOD (スリムウッド) もございます。表面は超仕上げできめ細かく繊細。リフォームなどにご利用下さい。

